

トランスジェンダー・奥山さん

「性的少数者いたら普通に接して」

心と体の性が一致しないトランスジェンダーの奥山ひかり（本名・光利）さん（42）＝射水市＝が9日、第一学院高校富山キャンパス（富山市新桜町）で特別授業を行った。性的少数者や性の多様性について話し、「男らしさや女らしさと二分できるものではない。自分らしく生きてほしい」と伝えた。

富山・第一学院高で特別授業



体は男性として生まれた奥山さんは7年前、心の性が女性だと気づき、現在は女性として生きている。

「LGBTにとどまらず性は多様なもの」と奥山さん。性の多様性を巡る現状として、同性カップルに結婚と同様の関係を認める「パートナーシップ制度」を導入する自治体を例に挙げて「都会がほとんどで、地方ではまだ理解が進んでいない」と指摘。周囲で性的少数者だと打ち明ける人がいたら「普通に接してあげて」と話した。

（吉田真梨）